

# Num

## Chapter 9

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

מֵאֶרֶץ לְצֵאתָם לַשְּׁנִיָּה בַשָּׁנָה סִינַי בְּמִדְבַּר-מֹשֶׁה אֶל-יְהוָה וַיְדַבֵּר 1  
地から 彼らが-出た-後 第二の 年の 年の シナイ 荒野の モーセ ~に 主は そして-語られた  
H0776 H3318 H8145 H8141 H5514 H4872 H0413 H3068 H1696  
מִצְרַיִם בְּחֹדֶשׁ הָרִאשׁוֹן לְאֹמֶר:  
エジプト 第一の 月の 言われた  
H0559 H7223 H2320 H4714

エジプトの国を出た次の年の正月、主はシナイの荒野でモーセに言われた、

וַיַּעֲשֵׂה בְנֵי-יִשְׂרָאֵל אֶת-הַפֶּסַח בְּמוֹעֲדוֹ:  
子らに 行わせよ ~を イスラエルの 祭りを 其の-定め-の-時に  
H0853 H3478 H0853 H6453 H0853 H4150

「イスラエルの人々に、過越の祭を定めの時に行わせなさい。

בְּאַרְבַּעַת עָשָׂר יוֹם בְּחֹדֶשׁ הַזֶּה בֵּין הָאָרְבָּבִים תַּעֲשֶׂה אֹתוֹ בְּמוֹעֲדוֹ 3  
その-定め-の-時に それを 行いなさい 夕暮れの 間に この 月の 日の 十 第四  
H4150 H0853 H6153 H0996 H2088 H2320 H3117 H6240 H0702  
כָּל-חֻקְתָּיו וְכָל-מִשְׁפָּטָיו תַּעֲשֶׂה אֹתוֹ כְּכֹל-חֻקְתָּיו וְכָל-מִשְׁפָּטָיו  
また-すべての 掟に-従い すべてを 行いなさい 定め-に従い すべてを  
H3605 H2708 H4941 H0853 H3605 H2708 H3605

この月の十四日の夕暮、定めの際に、それを行わなければならない。あなたがたは、そのすべての定めと、そのすべてのおきてにしたがって、それを行わなければならない」。

וַיְדַבֵּר מֹשֶׁה אֶל-בְּנֵי יִשְׂרָאֵל לַעֲשׂוֹת הַפֶּסַח:  
そして-語った モーセは ~に 子らに イスラエルの 祭りを 行おう  
H1696 H4872 H0413 H6453 H0853 H3478 H6453

そこでモーセがイスラエルの人々に、過越の祭を行わなければならないと言ったので、

וַיַּעֲשֵׂה וַיֵּצֵא בְנֵי יִשְׂרָאֵל מִצְרַיִם בְּרֵאשִׁית חֹדֶשׁ הַפֶּסַח וַיַּעֲשׂוּ כְּכֹל-אֲשֶׁר צִוָּה יְהוָה אֶת-מֹשֶׁה וְכֵן עָשָׂה 5  
そして-行った 子らは イスラエルの 第一の-月に 過越-の-祭り ~を 行った 主が 命じられた ~の-とおりに すべて シナイで 荒野の  
H0853 H7223 H6453 H0853 H6453 H0853 H3605 H5514 H4872 H0853 H3068 H6680  
וַיַּעֲשֵׂה יִשְׂרָאֵל בְּנֵי יִשְׂרָאֵל  
イスラエルの 子らは  
H3478

彼らは正月の十四日の夕暮、シナイの荒野で過越の祭を行った。すなわち、イスラエルの人々は、すべて主がモーセに命じられたようにおこなった。

אָדָם לְנֶפֶשׁ טְמֵאִים הָיָה אֲשֶׁר אֲנָשִׁים וַיְהִי 6  
 死者の 人の-魂に-よって 汚れた-者と なっていた ~で-ある 人々が そして-いた  
[H0120](#) [H5315](#) [H2931](#) [H1961](#) [H0376](#) [H1961](#)

לִפְנֵי וַיִּקְרְבוּ הָהוּא בַּיּוֹם הַפֶּסַח לַעֲשׂוֹת יִקְלוּ וְלֹא- 7  
 前に そして-近づいた その 日に 過越の-祭りを 行うことが 彼らは そして-できなかった  
[H6440](#) [H7126](#) [H1931](#) [H3117](#) [H6453](#) [H3201](#) [H3808](#)

:הָהוּא בַּיּוֹם אֶהְרֹן וְלִפְנֵי מֹשֶׁה  
 その 日に アロンの また-前に モーセの  
[H1931](#) [H3117](#) [H0175](#) [H6440](#) [H4872](#)

ところが人の死体に触れて身を汚したために、その日に過越の祭を行うことのできない人々があって、その日モーセとアロンの前にきて、

לָמָּה אָדָם לְנֶפֶשׁ טְמֵאִים אֲנַחְנוּ אֵלָיו הָהֵמָּה הָאֲנָשִׁים וַיֹּאמְרוּ 7  
 なぜ 死者の 人の-魂に-よって 汚れている 私たちは 彼に それらの 人々は そして-言った  
[H4100](#) [H0120](#) [H5315](#) [H2931](#) [H0587](#) [H0413](#) [H1992](#) [H0376](#) [H0559](#)

בְּנֵי בְתוּךְ בְּמַעַרְזוֹ יְהוָה קָרְבָן אֶת- הַקָּרֵב לְבַלְתִּי נִגְרָע  
 子らの 中で その-定め-の-時に 主の 供え物を ~を 捧げる ~しない-ために 退けられるのか  
[H8432](#) [H4150](#) [H3068](#) [H0853](#) [H7126](#) [H1115](#) [H1639](#)

:יִשְׂרָאֵל  
 イスラエルの  
[H3478](#)

その人々は彼に言った、「わたしたちは人の死体に触れて身を汚しましたが、なぜその定め-の-時に、イスラエルの人々と共に、主に供え物をささげることができないのですか」。

יְהוָה יִצְוָה מַה- וְאֲשַׁמְעָה עַמְדוֹ מֹשֶׁה אֲלֵהֶם וַיֹּאמֶר 8  
 主が 命じられるか 何を 私が-聞こう 待ちなさい モーセは 彼らに そして-言った  
[H3068](#) [H6680](#) [H4100](#) [H8085](#) [H5975](#) [H4872](#) [H0413](#) [H0559](#)

פּ :לְכֶם  
 — あなたがたに

モーセは彼らに言った、「しばらく待て。主があなたがたについて、どう仰せになるかを聞こう」。

:לְאֹמַר מֹשֶׁה אֶל- יְהוָה וַיְדַבֵּר 9  
 言われた モーセ ~に 主は そして-語られた  
[H0559](#) [H4872](#) [H0413](#) [H3068](#) [H1696](#)

主はモーセに言われた、

יְהִי- כִּי- אִישׁ אִישׁ לְאֹמַר יִשְׂרָאֵל בְּנֵי אֶל- דַּבֵּר 10  
 なるなら もし だれでも 人が 言いなさい イスラエルの 子らに ~に 語りなさい  
[H1961](#) [H0376](#) [H0376](#) [H0559](#) [H3478](#) [H0413](#) [H1696](#)

אוּ לְכֶם רְחֹקָה בְּדֶרֶךְ אוּ לְנֶפֶשׁ וְטֵמֵא 11  
 あるいは あなたがたの-うちで 遠い-道に 旅の あるいは 死者に-よって 汚れた-者に  
[H7350](#) [H1870](#) [H5315](#) [H2931](#)

:לִיהוָה פֶּסַח וְעָשָׂה לְדֹרֹתֵיכֶם  
 主に 過越の-祭りを 行いなさい 代々に-わたって  
[H3068](#) [H6453](#) [H1755](#)

「イスラエルの人々に言いなさい、『あなたがたのうち、また、あなたがたの子孫のうち、死体に触れて身を汚した人も、遠い旅路にある人も、なお、過越の祭を主に対して行うことができるであろう。』

עַל־ אֹתוֹ יַעֲשֵׂוּ הָעֶרְבִים בֵּין יוֹם עֶשֶׂר בְּאַרְבַּעַה הַשָּׁנִי בַחֹדֶשׁ 11  
 と共に それを 行いなさい 夕暮れの 間に 日の 十 第四 第二の 月の  
[H0853](#) [H6153](#) [H0996](#) [H3117](#) [H6240](#) [H0702](#) [H8145](#) [H2320](#)

מִצּוֹת וּמִרְרִים יֹאכְלֵהוּ:  
 種なし-パンと 苦い-草で 食べなさい  
[H4682](#) [H4844](#) [H0398](#)

すなわち、二月の十四日の夕暮、それを行い、種入れぬパンと苦菜を添えて、それを食べなければならない。

לֹא יִשְׂאִירוּ מִמֶּנּוּ עַד־ בֹּקֶר וְעַצְם לֹא 12  
 残しては-ならない 残しては-ならない それから まで 朝 まで 骨を  
[H3808](#) [H6106](#) [H1242](#) [H5704](#) [H7604](#) [H3808](#)

יִשְׁבְּרוּ־ כּוֹ כֻּל־ חֲקַת הַפֶּסַח יַעֲשֵׂוּ אֹתוֹ:  
 折っては-ならない 全ての 掟に-従い 過越の-祭りの 行いなさい それを  
[H7665](#) [H3605](#) [H2708](#) [H6453](#) [H0853](#)

これを少しでも朝まで残しておいてはならない。またその骨は一本でも折ってはならない。過越の祭のすべての定めにしたがってこれを行わなければならない。

וְהָאִישׁ אֲשֶׁר־ הוּא טָהוֹר וּבִרְרָד לֹא־ הָיָה וְחָדְלָ 13  
 しかし-人が 清くて その者が 旅にも ない 怠って かも  
[H0376](#) [H1931](#) [H2889](#) [H1870](#) [H3808](#) [H1961](#) [H2308](#)

לַעֲשׂוֹת הַפֶּסַח וְנִכְרְתָה הַנֶּפֶשׁ הַהוּא מֵעַמִּיּוֹ וְכִי קָרְבָן יְהוָה לֹא  
 行うことを 過越の-祭りを 断たれる その-魂は その 民から なぜなら 主の 供え物を  
[H6453](#) [H3772](#) [H5315](#) [H1931](#) [H3068](#) [H3808](#)

הַקָּרִיב בְּמוֹעֵדוֹ חַטָּאוֹ יִשָּׂא הָאִישׁ הַהוּא:  
 捧げなかった 定め-の時に その-罪を 負う 人は その  
[H7126](#) [H4150](#) [H2399](#) [H5375](#) [H0376](#) [H1931](#)

しかし、その身は清く、旅に出てもいないのに、過越の祭を行わないときは、その人は民のうちから断たれるであろう。このような人は、定めの人に主の供え物をささげないゆえ、その罪を負わなければならない。

וְכִי־ יִגוֹר אֲתֶכֶם יְגוֹר וְעָשָׂה יְגוֹר לְיְהוָה 14  
 もし 寄留するなら あなたがたの-中に 寄留者が 行なうなら 過越の-祭りを 主に  
[H0854](#) [H1616](#) [H6453](#) [H3068](#)

כַּחֲקַת הַפֶּסַח וּבְמִשְׁפָּטוֹ כֵּן יַעֲשֵׂה אַחַת יְהוָה  
 掟に-従い 過越の-祭りの 掟に-従い 一つ 行いなさい そのように 一つの  
[H2708](#) [H6453](#) [H4941](#) [H2708](#) [H0259](#) [H1961](#)

לָכֶם וְלִגְוָר וּלְאֶרֶץ הָאָרֶץ:  
 あなたがたに 寄留者にも 土地の-者にも 地の  
[H1616](#) [H0249](#) [H0776](#)

もし他国の人が、あなたがたのうちに寄留していて、主に対して過越の祭を行おうとするならば、過越の祭の定めにより、そのおきてにしたがって、これを行わなければならない。あなたがたは他国の人にも、自国の人にも、同一の定めを用いなければならない』」。

וּבְיוֹם הַקִּיּוֹם אֶת־ הַמִּשְׁכָּן כִּסָּה הָעָנָן אֶת־ הַמִּשְׁכָּן לְאֹהֶל הָעֵדוּת 15  
 建てた 幕屋を 覆った 雲が 幕屋を 幕屋の 幕屋の 幕屋の  
[H3117](#) [H0853](#) [H4908](#) [H3680](#) [H6051](#) [H0853](#) [H4908](#) [H0168](#) [H5715](#)

וּבְעֶרְבֵי יְהוּיָה עַל־ הַמִּשְׁכָּן כְּמִרְאֵה־ אֵשׁ עַד־ בֹּקֶר:  
 そして-夕べには 上 幕屋の 姿の-ような 火の まで 朝  
[H6153](#) [H1961](#) [H4908](#) [H4758](#) [H0784](#) [H5704](#) [H1242](#)

幕屋を建てた日に、雲は幕屋をおおった。すれはすなわち、あかしの幕屋であって、夕には、幕屋の上に、雲は火のように見えて、朝にまで及んだ。

כִּן יְהִיָּה תָמִיד הָעָנָן יִכְסֶּנּוּ וּמִרְאֵה־אֵשׁ לַיְלָה׃ 16  
 常には 火の また-姿の-ような 覆い 雲が 常に あった そのように  
[H3915](#) [H0784](#) [H4758](#) [H3680](#) [H6051](#) [H8548](#) [H1961](#)

常にそうであって、昼は雲がそれをおおい、夜は火のように見えた。

וּלְפִי יִהְיֶה הָעֲלֹת הָעָנָן מֵעַל הָאֹהֶל וְאַחֲרָיִךְ כִּן יִסְעוּ בְנֵי 17  
 子らは 旅立った すると そして-その-後 天幕の 上から 雲が 上がると そして-ときには  
[H5265](#) [H0168](#) [H6051](#) [H5927](#) [H6310](#)

יִשְׂרָאֵל וּבִמְקוֹם אֲשֶׁר יִשְׁכֹּן־שָׁם הָעָנָן שָׁם יִחַנּוּ בְנֵי יִשְׂרָאֵל׃  
 イスラエルの 子らは 宿営した そこに 雲が そこに 留まった ~の また-場所に イスラエルの  
[H3478](#) [H2583](#) [H8033](#) [H6051](#) [H8033](#) [H7931](#) [H4725](#) [H3478](#)

雲が幕屋を離れてのぼる時は、イスラエルの人々は、ただちに道に進んだ。また雲がとどまる所に、イスラエルの人々は宿営した。

עַל־פִּי יְהוָה יִסְעוּ בְנֵי יִשְׂרָאֵל וְעַל־פִּי יְהוָה 18  
 主の 口の また-命令に-よって イスラエルの 子らは 旅立った 主の 口の 命令に-よって  
[H3068](#) [H6310](#) [H3478](#) [H5265](#) [H3068](#) [H6310](#)

יִחַנּוּ כָּל־יְמֵי אֲשֶׁר יִשְׁכֹּן הָעָנָן עַל־הַמִּשְׁכָּן יִחַנּוּ׃  
 宿営した 日々の-間 ~の-間 留まった 雲が 上に 幕屋の 上に 宿営した  
[H2583](#) [H3117](#) [H3605](#) [H2583](#) [H6051](#) [H7931](#)

すなわち、イスラエルの人々は、主の命によって道に進み、主の命によって宿営し、幕屋の上に雲がとどまっている間は、宿営していた。

וּבַהָאָרֶץ הָעָנָן עַל־הַמִּשְׁכָּן יָמִים רַבִּים וְשָׁמְרוּ בְנֵי־יִשְׂרָאֵל אֶת־מִשְׁמֶרֶת 19  
 務めを ~を イスラエルの 子らは 守った 多くの 日々 幕屋の 上に 雲が そして-長く  
[H4931](#) [H0853](#) [H3478](#) [H8104](#) [H3117](#) [H4908](#) [H6051](#) [H0748](#)

יְהוָה וְלֹא יִסְעוּ׃  
 主の 旅立たなかった そして-旅立たなかった  
[H3808](#) [H5265](#) [H3068](#)

幕屋の上に、日久しく雲のとどまる時は、イスラエルの人々は主の言いつけを守って、道に進まなかった。

וְאֵשׁ אֲשֶׁר יְהִיָּה הָעָנָן יָמִים מִסְפָּר עַל־הַמִּשְׁכָּן עַל־ 20  
 また-あった ~の-とき あった 雲が あった ~の-とき 数えられる-ほどの 幕屋の 上に  
[H3426](#) [H1961](#) [H6051](#) [H3117](#) [H4557](#) [H4908](#)

פִּי יְהוָה יִחַנּוּ וְעַל־פִּי יְהוָה יִסְעוּ׃  
 主の 口の 宿営し 主の 口の 旅立った  
[H2583](#) [H3068](#) [H6310](#) [H3068](#) [H6310](#) [H5265](#)

また幕屋の上に、雲のとどまる日の少ない時もあったが、彼らは、ただ主の命にしたがって宿営し、主の命にしたがって、道に進んだ。

וְאֵשׁ אֲשֶׁר־יְהִיָּה הָעָנָן מֵעַרְבַּ עַד־בֹּקֶר וְנִשְׁלַח הָעָנָן בְּבֹקֶר 21  
 また-あった ~の-とき あった 雲が 雲が 夕べから ~まで 朝 朝  
[H3426](#) [H1961](#) [H6051](#) [H6153](#) [H5704](#) [H1242](#) [H5927](#) [H6051](#) [H1242](#)

וְנִסְעוּ אִו יוֹמָם וְלַיְלָה הָעָנָן וְנִסְעוּ׃  
 旅立った あるいは 昼も 夜も 雲が 上がる 旅立った  
[H5265](#) [H3119](#) [H3915](#) [H5927](#) [H6051](#) [H5265](#)

また雲は夕から朝まで、とどまることもあったが、朝になって、雲がのぼる時は、彼らは道に進んだ。また昼でも夜でも、雲がのぼる時は、彼らは道に進んだ。

הַמִּשְׁכָּן	עַל־	הָעֶנָן	בְּתֵאֵרֶיךָ	יָמִים	אִו־	חֹדֶשׁ	אִו־	יָמִים	אִו־
幕屋の	上に	雲が	長く	長い-日々	あるいは	一か月	あるいは	二日間	あるいは
<a href="#">H4908</a>		<a href="#">H6051</a>	<a href="#">H0748</a>	<a href="#">H3117</a>		<a href="#">H2320</a>		<a href="#">H3117</a>	
יָסְעוּ		וְלֹא־		יִשְׂרָאֵל	בְּנֵי־	יָחֲנוּ	עָלָיו	לְשָׁכְנוּ	
旅立たなかった		そして-旅立たなかった		イスラエルの	子らは	宿営した	その上に	留まり	
<a href="#">H5265</a>		<a href="#">H3808</a>		<a href="#">H3478</a>		<a href="#">H2583</a>		<a href="#">H7931</a>	

וַיָּסְעוּ: וַבְּהֶעָלָתוֹ  
 旅立った けれど-上がると  
[H5265](#) [H5927](#)

ふつかでも、一か月でも、あるいはそれ以上でも、幕屋の上に、雲がとどまっている間は、イスラエルの人々は宿営して、道に進まなかったが、それがのぼると道に進んだ。

מִשְׁמֶרֶת	אֶת־	יָסְעוּ	יְהוָה	פִּי	וְעַל־	יָחֲנוּ	יְהוָה	פִּי	עַל־
務めを	~を	旅立った	主の	口の	また-命令に-よって	宿営し	主の	口の	命令に-よって
<a href="#">H4931</a>	<a href="#">H0853</a>	<a href="#">H5265</a>	<a href="#">H3068</a>	<a href="#">H6310</a>		<a href="#">H2583</a>	<a href="#">H3068</a>	<a href="#">H6310</a>	
		פ	מֹשֶׁה:	בְּיַד־	יְהוָה	פִּי	עַל־	שָׁמְרוּ	יְהוָה
		—	モーセの	手を-通して	主の	口の	命令に-よって	守った	主の
			<a href="#">H4872</a>	<a href="#">H3027</a>	<a href="#">H3068</a>	<a href="#">H6310</a>		<a href="#">H8104</a>	<a href="#">H3068</a>

すなわち、彼らは主の命にしたがって宿営し、主の命にしたがって道に進み、モーセによって、主が命じられたとおりに、主の言いつけを守った。